

市長の不適切発言に対する申入れ

上越市長 中川 幹太 様

令和7年7月1日及び3日に行われた公務において、市長は、自身が中学・高校生時代に居住していた兵庫県三田市で食した米を不当に貶める発言をされましたが、これを受け、同7日に兵庫県三田市長から抗議状が送付されたところです。

市長は令和6年6月、自身の不適切な発言について市議会から「二度とこのような事がないよう、厳重に抗議する」との申し入れを受け、加えて、令和6年7月臨時会において、辞職勧告決議を受けたにもかかわらず、今回、再び失言を重ねており、市民の市政に対する信頼感の喪失など、今後の市政運営に計り知れない影響を与えています。

上越市議会としては、市長の失言に対し、改めて以下のとおり申し入れます。

- 市議会から厳重な抗議や辞職勧告決議を受けたにもかかわらず、再び同様の失言をしたことについて、市議会としては看過できない深刻な事態であると考えている。
- また、この度の失言では、他自治体の住民の気持ちを傷つけ、自治体間の関係等においても由々しき事態を生じさせており、更に、市のイメージも大きく損ねたことから、その責任は極めて重いものがある。
- よって、市長としての責任の重さに改めて思いを致し、職を辞することを申し入れる。

令和7年7月14日

上越市議会

議長 渡邊 隆